

<環境ヒヤリ情報>

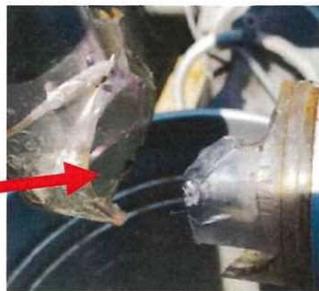
苛性ソーダ(25%原液)漏洩事故 <<環境汚染>>

1. 日 時 2021年6月23日(水) 午前9:00頃
2. 場 所
3. 漏洩物 苛性ソーダ(25%) 推定1000ℓ(外部流出なし)
4. 状 況 屋上雨水側溝→枡→排水処理場へ流入
5. 発生経緯
 - ①6月22日(火) ・屋上防水工事の為外来工業者が屋上で防水作業を実施
 - ②6月23日(水) ・8:50 屋上の苛性ソーダタンクの下限センサー発報、現地確認後漏洩を確認
 ・9:20 排水処理場への流入確認、排水機能を停止
 苛性ソーダタンクへの供給配管エルボ部分の破断による漏洩と判明^{※1}
 17:00 配管修理完了。排水処理場も通常稼働

※1 重配管の外管、内管ともに破断面が新しく、外力が掛かって破断したと推定

6. 経過処置

[発生状況の推定と現場写真]

発生状況 (推定)	現場の状況と破断箇所 (○印)	管の破断状態
 <p>(推定) 配管の上に乗ったか、つまづいたか、何らかの外力が加わったと考えられる</p>		

【類似注意】

周辺の配管の状況
『右写真』



補修や点検等で屋上に上がる人が安易に配管等に乗っている状況がある

7. 問題点と対策事項

問 題 点	対 策 事 項
①屋上配管に外力が加わり配管が破損した	①-A 施工計画における対応 ・配管のある所を通らない作業計画と安全通路のルートを確保すること ①-B 工事施工時における対応 ・決められた安全通路を歩行すること ・配管の破損や液漏れ等を発見した時は速やかに工事管理部署に連絡すること